第１回 九州大学ディベートクラブカップ 大会要項

主催

九州大学言語文化研究院言語コミュニケーション研究室
九州大学ディベートクラブ

目的

ディベートを通して、出場選手が議論の技術を学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うこと。
中学生や高校生のディベートの新人戦を行い、九州地区の学生のスキルの向上を図ること。
また、普段は対戦することのない幅広い相手とディベートをすることで、多くのことを学ぶこと。

開催期日・会場

2012 年 10 月 28 日(日)　九州大学大橋地区(福岡市南区)
※西鉄電車大橋駅下車、西鉄バス「西鉄大橋駅」から徒歩 約 5 分

論　題

「日本はすべての小学校を小中一貫校に移行すべきである。」
　※小中一貫校とは、施設一体型の一貫校を指す。
　※現状の 6・3 制から、9 年一貫の教育課程に移行するものとする。

大会ルール

九州大学ディベートクラブカップルール(2012 年 09 月 01 日制定)による。
参照　http://qdcdebate.seesaa.net/(ルール)
　　必ず熟読、確認の上ご参加ください。

日　程

9:30 受付
9:50 開会式
10:00 予選第一試合
11:00 予選第二試合
11:50 昼休み(～12:50)
13:00 予選第三試合
14:00 予選第四試合
15:30 決勝戦
16:40 閉会式
17:00 終了

対戦方法と順位の決定

各チームは予選において、肯定側 2 試合、否定側 2 試合の 4 試合に出場する。予選の順位を決定する場合は、第 1 に勝利数、第 2 に得票数、第 3 に直接対決の勝敗を基準とする。それでも同順位のチームがある場合は、抽選による。
予選上位 2 チームによる決勝戦及び予選 3･4 位による 3 位決定戦を行い、最終的な順位を決定する。

審判

予選の審判は、当大会の審判団及び各参加チームの引率者によって構成される。
決勝戦及び、3 位決定戦の審判は、当大会の審判団のみで行う。

出場チーム数

最大 14 チーム

チームと引率教師

1) 原則として、チームは同一の中学校・高校・大学に在学する 4～16 名の生徒・学生で構成する。
2) 各試合は 4 名で行われるが、試合毎のメンバーの交代は認められる。また、登録されたすべての選手が予選のいずれかの試合に必ず出るものとする。
3) 中学生・高校生のチームは、教員もしくは学校が認めた成人の引率者が 1 名以上つくこと。
4) 同一中学校及び同一高校から複数チームの参加を希望する場合は、以下 a～c の条件を満たさなければならない。
   a)3 名以下のチームを作らないこと
   b)複数のチームに所属する選手がいないこと
   c)それぞれのチームに異なる引率者が 1 名以上つくこと
5) 大学生の参加者は、過去の公式戦への出場経験が 1 回以下であることを条件とする。これは中学・高校時代の出場経験も含まれる。
   なお、大学生チームには引率者は不要とする。
6) 上記 1～5 の条件を満たすことが困難なチームは、申込時にその旨及び理由を併記すること。出場可否は運営が判断する。

参加申し込み

1)申し込み方法

参加申込書に記入の上、電子メールにて大会事務局までお送りください。

電子メールが不可の場合は、郵送にて以下の宛先までお送り下さい。

受付期間　9 月 10 日(月)から 10 月 10 日(水)まで(必着)

大会事務局　〒815-0033 福岡市南区大橋 4-21-23-202
第 1 回九州大学ディベートクラブカップ事務局
Tel: 092-555-2880
電子メール qdc.debate@gmail.com

2)参加校が応募多数の場合

参加申し込みが上記の数を超えた場合、申し込みの先着順に出場校を決定します。ただし、同一校から、複数の申し込みがあった場合、チーム数を減らしていただくことがあります。チームを減らしていただく場合、出場をお断りする場合は、10 月 12 日(金)までに連絡します。

大会参加登録料

1 チーム　5,000 円

大会当日に徴収し、領収書を発行します。

引率の方へのお願い

先述の【審判】の項目にもある通りですが、中・高の引率の方には予選の審判をお願いしております。主審の講評等は全て当大会審判団が行いますので、副審として他校の試合をご覧いただき、どちらかのチームに一票を投じるだけで結構です。何試合目にどの試合の審判をするかは、受付時にご説明いたします。ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。